広報
くりやま
11月号
2013.11.1　VOL.1250

春は桜、秋は紅葉を楽しませてくれる栗山公園と御大師山！
もうすぐ、白で覆いつくされます

11月は児童虐待防止推進月間です

大変だけど楽しい

子育てを みんなで考えよう

子どもの成長を見る喜び

子育ての楽しみは何と言っても『子どもの成長』に気づく時ではないでしょうか。寝返りをうてるようになることから始まり、立って歩けるようになり、やがては話ができるようになります。子どもの成長を見守れることは親にとって大きな喜びです。

子どもは少しずつ成長していきます。しかし、子育てに忙しくバタバタしてしまい、その成長に気づく余裕がないという方も多くいると思います。そんな時は、少し時間をさかのぼって1カ月前はどうだったかと比べてみましょう。子どもがしっかり成長していることに気づくはずです。

子どもが成長していることを実感することで、子育てに対して自信が持て、気持ちにもゆとりがうまれることでしょう。

悩みを自分だけのものにしないで

子育ては楽しいことばかりではありません。子育てや家事でストレスをためてしまい、それが原因で虐待してしまうこともあります。このように、母親が一人で思いつめてしまい、精神的ストレスを我が子に向けてしまう児童虐待が社会全体の問題となっています。

そういった家庭は親族・近隣・友人から孤立していることが多くあります。悩みを自分だけのものにしないで、子育て支援センターに相談するなどして一人で思いつめないようにしましょう。

11月は『児童虐待防止月間』です。子育てや虐待について考えてみましょう。

児童虐待防止のシンボル
『オレンジリボン』

暴力はしつけではない

子どもが悪いことをして、親がしつけをすることはあると思いますが、その際には、しっかりと言葉で伝えて、その意味を理解させることが大切です。

悪いことを暴力でやめさせることは、しつけではありません。また、暴力したあとに言葉で伝えたらいいのではないかと思われるかもしれませんが、暴力は言葉よりも強く印象に残ってしまうので、結局、子どもは暴力から逃れるために悪いことをしないようになります。大切なことは『なぜ悪いのか』を理解させることです。

虐待は特別なものでない

虐待は特別な世帯におこるものではありません。どんな世帯でも虐待の可能性があります。

社会の経験が少ない親や、付き合いがうまくできない親は、すべて自分でしなくてはならないと感じてしまうことがあります。そういう親には休息・相談・逃げる場所が必要です。子育て支援センターなど公共サービスを利用するのも良いでしょう。

皆さんの地域で、顔に傷ができていたり、様子が変だったりと、気になる子どもを見かけるようなことがあればぜひ一報ください。

岩見沢児童相談所 指導援助課長
主任児童福祉司　**中西芳之**氏

子育てについてのご相談は・・

町住民福祉課福祉・子育てグループ
☎0123-73-2222　☎090-9521-4851

子育て親子の憩いの場

子育て支援センターの持つ役割

共感し合える仲間との出会いの場

子育て支援センターが『子育て親子の憩いの場』として開設し7年がたちました。

自由に親子で遊ぶことができる子育てサロンや、年齢別で親子遊びを行うあそびの広場のほか、子育てママのリフレッシュや親子で楽しむ遊びの講座など誰でも参加できるイベントを行っています。

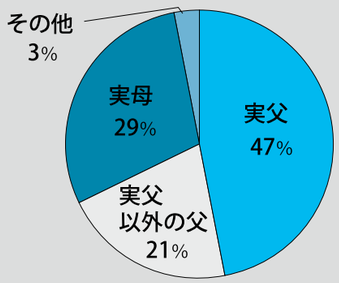
子育て支援センターは、憩いの場としてだけでなく、同年代の子を持つママが集まる『出会いの場』でもあります。似た者同士が集まる場だからこそ、共感しあえることがたくさんあるので、一人で思いつめるようなこともなくなっていきます。

また、手本にするものが、あるようであまりない『子育ての仕方』や『しつけの仕方』などの情報交換の場としても役立ちます。

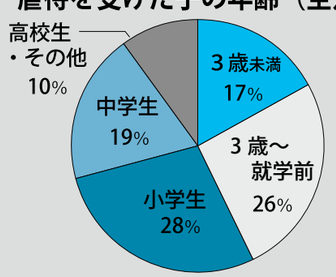
専任保育士がいますので、子どものしつけについての相談や、家族の悩み、虐待についてなど、幅広く相談ができる場にもなっています。

親も子どもも笑顔が一番！
（子育て支援センターの様子）

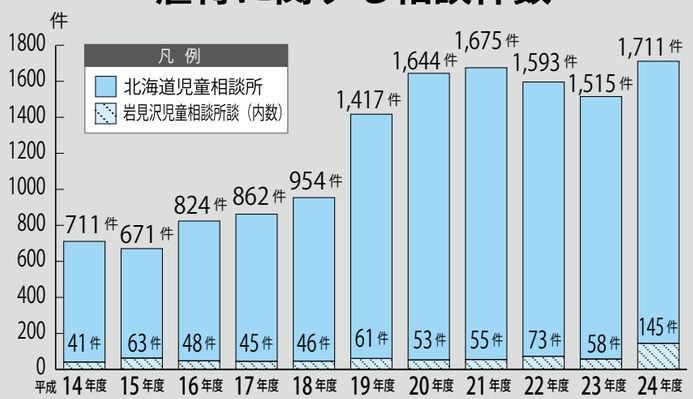
虐待をした者（空知）



虐待を受けた子の年齢（空知）



虐待に関する相談件数



虐待を見たら聞いたらこちらまで

岩見沢児童相談所
☎0126-22-1119（24時間対応）

栗山警察署
☎0123-72-0110

つながってるよ、心のリボン

矢田 貴子さん（35歳）

写真右：長女 杏那（あんな）さん（4歳）

写真中：長男 颯大（そうた）くん（2歳）

人とのつながりが支えに

子育てには人とのつながりがとても大切だと思います。しかし、働いてる人であれば職場の人たちとのつながりができるものですが、そうでない人はなかなか人とつながる機会がありません。私は子育て支援センターを通して、たくさんのママさんと出会うことができました。私と同じく子育てをしているママさんと話をすることで『おなじなんだな』と共感しあうこともできますし、悩んだような気持ちをリセットすることができ思いつめなくて済みます。また、家で子どもとばかり話すのではなく、大人同士で笑いあえるつながりをつくることも大切だと思います。夫は長く海外へ単身赴任していましたが、今では家族で暮らせるようになりました。子どもの成長を一緒に喜びあうことも大きな励みになっています。

子どもに矛先を向けない

4年前に札幌から引っ越し、夫の実家の隣で子どもと家族5人で暮らしています。長男が生まれた時は、何をどうしたら良いのか分からず、いつもストレスがたまりました。公園などで遊ばせても、ほかの子どもがいるので気をつかってしまいストレスをためていました。今は、なにかあれば夫の実家に預かってもらえ、その間に家事をやったり用事を足したりできるのでとても助かっています。ストレスは子育てだけでたまるものではありません。家事や身の回りのことなどでもたまります。しかし、そのストレスの矛先を子どもに向けてはいけません。お母さんたちだけで集まっていろいろな不満や愚痴を言い合いできるような機会がもっとできればストレスを発散できると思います。

山崎 智加子さん（36歳）

写真：次男 遼河（りょうが）くん（1歳）

長男 輝河（こうが）くん（小3）、長女 杏樹（あんじゅ）さん（小1）

一人で抱え込まないで

『おめでとうございます！』妊娠届出で窓口に来た時、この言葉で保健師との関わりが始まります。喜びや不安、さまざまな思いのお母さんに、私たちは、妊娠・子育てについて相談できる人や協力できる人がいるか聞いています。

家庭訪問や乳幼児健診で、「子どもが泣いてばかりで虐待と思われたらどうしよう…」「つい手がでてしまうこと…」という相談があります。そんなお母さんは、ギリギリの精神状態で、1人でとても頑張っているからです。

子どもの成長はめまぐるしく、子育てに喜びや幸せを感じるときもあれば、迷ったり大変に感じたりすることがたくさんあると思います。一人で抱え込まないで、誰かに話してみてください。話すだけでも気持ちが晴れるものです。家族・友人に言いにくい時は、保健師や栄養士、子育て支援センターの保育士などに、ぜひ相談してください。

優しいまなざしで

子育てに奮闘しているお母さんは、周囲の目を気にしているところもあります。地域で子育てを応援してくれる人がいるという気持ちになれるように、みなさんが「頑張っているな」という優しいまなざしや、温かい言葉で見守って欲しいと思います。

町地域医療・保健対策室
保健師 河合 優香

町住民福祉課（子育て支援センター勤務）
保育士 宮林 葉月

完璧な親なんていない。親だって子と育ち合う

「育児は24時間年中無休」だとよく耳にします。子育てママと話をしていると、育児や日常生活の話をよく聞きます。「自分の自由な時間がない」、「子どもがなにを考えているのかわからない」、「子どもに手がかかる」、「ストレスがたまる」などさまざまです。

子育てをしていると、やることは次々と増えていき、時間があっという間に過ぎていき一日が終わってしまいます。時には疲れてイライラしたり、「私はいったい、何をしてるのかな…」と、気持ちが不安定になったりすることもあるかもしれません。しかし、なんでもできてしまう完璧な親なんていないんですから、『子どもと一緒に親も育ち合う』でいいのではないでしょうか。

子育てはみんなで

子育てを通しての喜びや苦しみは、みんなで分かち合うことがとても大切です。そうすることで少しでも気持ちが楽になります。

子育て支援センターではそんな子育て奮闘中のパパ・ママをいつでも応援します。

ひとりで悩まず、地域全体で子育てしていきましょう。

生活と環境

安全・安心な町を目指して

【問い合わせ】町環境生活課
環境生活グループ☎㉓7510

冬の交通安全運動

冬の交通安全運動が11月14日から始まります。

冬になると、冷え込みや降雪により路面が雪や氷で覆われるほか、吹雪により視界が極端に悪化するなど「冬型事故」が多発します。

ドライバーは、万が一の場合すぐに緊急操作ができるよう日ごろから交通事故防止に努めましょう。歩行者は、必ず左右の確認と足元の確認をし、きちんと横断歩道を渡りましょう。

年末年始でお酒を飲む機会が多くなります。酒を口にしたら、どんなことがあっても運転しない「飲んだら乗るな！乗るなら飲むな！」を徹底しましょう。また、運転することを知っていて一緒に飲酒した場合、その場にいた人も同じ罪になります。〝止める〟勇気を持ちましょう。

■運動期間
11月14日㈭～23日㈯

■スローガン
ストップ・ザ・交通事故
～目指せ　安全で安心な北海道～

■運動の重点
○高齢者の交通事故防止
○夕暮れ、夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
○凍結路面などのスリップ事故の防止
○交差点の交通事故防止
○飲酒運転の根絶

犯罪被害者週間

犯罪被害者週間とは、平成17年12月に閣議決定された「犯罪被害者等基本計画」において、「犯罪被害者等基本法」の成立日である12月1日以前の1週間（11月25日から12月1日まで）を「犯罪被害者週間」と定め、犯罪被害者が置かれている状況や犯罪被害者の名誉および、平穏な生活への配慮について、国民の理解を深めることを目的としています。

犯罪被害者やその家族、遺族が再び平穏な生活を送れるように、私たち一人ひとりの理解と支援が大切です。地域支援の輪を広めましょう。

■期間
11月25日㈪～12月1日㈰

くりやま Winter 節電キャンペーン 2013

町では、12月から2月のうち2カ月間に前年の同じ月に対して節電に取り組んでいただいたご家庭に、削減率に応じた記念品を贈呈する節電キャンペーンを実施します。詳しくは、広報くりやま11月号の折込チラシをご覧ください。

◆問い合わせ
町環境生活課環境生活グループ　☎73-7510

こんにちは！

私たち栗山青年会議所です。㉒

故郷・栗山

こんにちは、栗山青年会議所の小針一人です。

先日、10月14日に【夕張川遡上見学ツアー】を開催し町内外から約40人の方々の参加をいただき大盛況のうちに終了することができました。この場をお借りしてお礼申し上げます。ありがとうございました。

私たち、栗山ＪＣは夕張川を通じて未来の「宝」である子どもたちに何を伝え、何を残して行かなくてはいけないのかを、本年度の事業を構築するに当たり考えて参りました。

今年の4月6日「サケの稚魚放流会」では、サケの特性でもある故郷回帰を通して「故郷の大切さ」を学び、9月14日には「雨煙別川河川清掃」を行い、川の色は濁っているけれども、カニやドジョウが生息している事を確認し「自然の大切さ」を体験することができました。他の地域から見てみると、「栗山」はいかに自然に恵まれていて、素晴らしい場所であるかということを川を通じて伝えることができたのではないかと信じております。

自然に満ちあふれた「故郷・栗山」で、子どもたちが成長し大人になった時、「栗山が一番！」と胸を張って言ってもらえるように、これからも子どもたちが成長していくうえでの一助となるような運動を進めて参ります。

11月3日で今シーズンの営業が終了

2013 年もたくさんの方に栗山公園をご利用していただき、ありがとうございました。『水鳥』コーナー新設、動物園内にパラソル休憩コーナー新設、『栗山監督応援花壇』のリニューアルなど、新しい試みも無事にスタートし運営することができました。これは、ご利用していただいている皆さんのご協力のおかげです。心より感謝しています。また、来季に向けスタッフ一同楽しい公園作りにチャレンジしていきますので、どうぞこれからも栗山公園をご利用ください！

お休みする施設
①なかよし動物園
②バーベキュー場
③キャンプ場
④栗山公園案内所
⑤各種遊具

来シーズンは
4月29日から
また来てね！

【問い合わせ】
栗山公園案内所　☎ 72-0706
指定管理者　たかはしダリア

最新情報を簡単アクセス
http://t-daria.com/parktop

※QR コードは「株式会社デンソーウェーブ」の登録商標です。

こんにちは！

消費生活相談室です

ご相談は**南空知消費生活相談室**へ

毎週 月・木曜日　**勤労者福祉センター**　13：00 ～ 16：00
毎月 第2・4 水曜日　**いきいき交流プラザ「サンタの笑顔」**　13：00 ～ 15：00

ダイヤモンドの買え買え詐欺にご注意ください！

買え買え詐欺は利用する商品を次々に変え、セールストークや手口も巧妙化しています。未公開株や社債、ダイヤモンドの買え買え詐欺に関する相談が高齢者を中心に寄せられています。

■相談事例

「ダイヤモンドの会社からパンフレットが送られてきていませんか」と電話があり「限られた人にしか送られていないのであなたにしか買うことができない。後日、倍額で買い取るので代わりに購入してほしい」と頼まれた。指示どおり150万円を宅配便で送ったが、送られてきたダイヤモンドは値がつくものではなかった。

■消費者へのアドバイス

業者の話や送られてくるパンフレットの記載をうのみにせず、業者とやりとりしてしまっても、絶対にお金を払わずに南空知消費生活相談室に相談ください。

【問い合わせ】栗山消費者協会　☎ 72-3581

まちの駅 栗夢プラザ

11月のイベント

根っ子の会絵手紙展
期間／11月8日㈮まで
会員皆さんの温かい作品・・・いただくとなぜか心が安らぎます。

菊花展
期間／11月4日㈪～8日㈮

てってって広場
親子一緒に簡単な物づくりをしてみませんか？
日時／5日㈫、19日㈫ 10：30～
5日・・あかちゃん広場
19日・・せいさく広場

松前町のエンターティナー
ラビット飯田ライブ in 栗山
日時／11月14日㈭
開場 18：30、開演 19：00
チケット／1枚500円（ワンドリンク付）

ゆっくり市
日時／11月22日㈮
18：00～20：00
※新企画にて開催予定。こうご期待

in くりやま駅前通り商店街
はじめてのおつかい
親から離れてはじめて一人での「おつかい」に挑戦しよう！（詳細は保育所・幼稚園通じてチラシを配布します）
日時／11月23日（土・祝）10：00～
対象／4～6歳（年中・年長）の未就学児

大好評！手打ちそば
11月は1日・8日・15日・22日・29日です。

街かど介護相談
日時／第2・4金曜日　11:00～13:00

【問い合わせ】まちの駅「栗夢プラザ」
☎ 73-5515・FAX 73-5535
【ホームページ】
http://www.kurimu-plaza.com/
【開館時間】
平日・休日 10:00～17:00

どうする？ 10 年後の栗山町

栗山町第６次総合計画を策定中です。

平成 27 ～ 34 年度（８年間）のまちづくりの方針を決める【町の最上位計画】

総合計画とは？

総合計画は、まちの目指すべき将来像（ビジョン）を定め、福祉・教育・産業振興・住環境づくりなど、その期間中（８年間）に町が進める全ての政策の根拠となる重要な計画です。町による毎年度の事業立案や予算の編成は、総合計画に基づき行われます。

町では、現行の第５次総合計画が平成26年度で終了することから、今年度から新たな計画づくりに着手しています。次期計画は、平成27年度～34年度までの８年間の計画となります。

町民の声を反映

まちづくりの最上位計画である総合計画に町民の声を反映することはとても大切なことです。今年度、町では皆さんのまちづくりに対するご意見やご提言を聴くために、次の３つの取り組みを行います。

分野別の団体懇談会
―団体代表者との意見交換―

生活・医療・教育など、政策分野に関係する団体などの代表者に参加していただき、現状と課題を共有するとともに、今後の活動や政策についての意見交換を行います。11月中旬まで54団体を対象に、全12回開催する予定です。

10 月 21 日に開催された分野別懇談会（町民・地域・行政分野）の様子

グループインタビュー
―政策課題に対する意見聴取―

地域コミュニティ活動、子育ての支援など、個別・具体的なテーマごとに関心が高いと思われるグループと行政の担当者が直接対話し、現状や課題・ニーズなどを聴き取りする小規模・出前方式の取組みです。11月中旬まで、約100団体を対象にインタビューを行う予定です。

町民アンケート
―無作為一〇〇〇人への満足度調査―

町内に住所を有する20歳以上の方一〇〇〇人を、地域別・年代別を考慮した無作為抽出により選出し、アンケート調査を実施します。現在の政策について皆さんが感じる「重要度」と「満足度」を調査し次期計画（第６次）の「重点政策」の検討材料に活用するほか、自由記述によるご意見やご提言をいただくことが目的です。11月中旬から抽出された方のご自宅へ調査票の郵送を開始しますので、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

また、アンケート結果や各懇談会・グループインタビューにより町民の皆さんから集められたご意見やご提言・アンケート結果は、今後わかりやすく整理し、広報くりやまでお伝えしていきますのでご注目ください。

●今後の計画づくりの流れ（２カ年度）

【平成 25 年度】

課題把握（準備作業）～9月 → **町民参加１（ニーズ把握）** 10月～12月 → 政策の立案（ビジョン検討）12月～平成26年3月

【平成 26 年度】

町長公約 → 計画原案（原案公表）4月～7月 → **町民参加２（意見・提案）** 7月～11月 → 最終案（議会提案）11月～12月

皆さんのご意見を聞かせてください。

まちづくり懇談会

椿原紀昭町長が、直接皆さんのところへ出向き、これからの栗山町についてのご意見を伺います。ぜひ、参加ください。

皆さんの声を町政に

まちづくり懇談会の主な内容

①栗山町第６次総合計画策定に向けた意見交換
②自由懇談

実施スケジュール

日　時		場　所
11 月 25 日(月)	14：00 ～	南角田公民館
	16：00 ～	旭台生活環境改善センター
11 月 26 日(火)	14：00 ～	杵臼公民館
	16：00 ～	北学田中央公民館
	18：00 ～	鳩山公民館
11 月 27 日(水)	14：00 ～	大井分公民館
	16：00 ～	桜山会館
	18：00 ～	角田農村環境改善センター
11 月 28 日(木)	16：30 ～	共和公民館
11 月 29 日(金)	16：00 ～	富士中央公民館
11 月 30 日(土)	14：00 ～	緑丘公民館
	16：00 ～	雨煙別公民館
	18：00 ～	湯地中央公民館

日　時		場　所
12 月 2 日(月)	14：00 ～	南学田公民館
12 月 3 日(火)	16：00 ～	三日月公民館
	18：00 ～	南部公民館
12 月 4 日(水)	14：00 ～	日出生活館
	16：00 ～	円山文化センター
	18：00 ～	カルチャープラザ「Eki」
12 月 5 日(木)	14：00 ～	御園公民館
12 月 6 日(金)	14：00 ～	阿野呂第２公民館
12 月 7 日(土)	14：00 ～	滝下公民館
	18：00 ～	中里会館
12 月 10 日(火)	14：00 ～	カルチャープラザ「Eki」

元気が一番！

◆受診の方法
　1年を通し町内医療機関で利用できる健診と、日程が決まった集団検診があります。受診の際は事前の予約が必要です。詳細については、町地域医療・保健対策室までお気軽に問い合わせください。

【問い合わせ】
町地域医療・保健対策室
☎ 73-2256

75歳以上のみなさまへ!!

受けていますか？『いきいき健診』

　いきいき健診は、後期高齢者医療制度の加入者を対象に、糖尿病などの生活習慣病の早期発見を目的に実施しています。
　年齢を重ねるとともに、日ごろの健康管理がより大切になります。特に病院にかかっていない方や血液検査を受ける機会がない方は、年に1回健診を利用して、健康状態の確認をすることをお勧めします。
　健診を受けた後は、保健師より結果の説明を行います。生活習慣病予防に関する情報の他に、生活についてお話をうかがい、必要に応じて町で行っている介護予防教室の紹介も行います。

◆対　象（後期高齢者医療制度加入者）
①満75歳以上の方
②65歳以上で、一定の障がいがあると認定された方

★いきいき健診を受けるメリット★
①自分の健康状態を知り、病気の予防・早期発見に役立つ！
②町で実施している介護予防教室の紹介など、元気にはつらつとした生活を続けるための情報が得られる！
③くりやま健康マイレージのポイントも貯まる！

河合澄江さん（77歳：富士）

体が一番大事なので、毎年受けています。健康についての情報をもらえるので、日々の生活の中で「よし、やろう！」と思います。

◆各種健診の申込先・問い合わせ
町地域医療・保健対策室
☎㉝2256

日曜開催！レディース健診のご案内

　8月に実施した女性限定の健診を12月にも実施することになりました。
　いきいき健診も受けることができますので、ぜひご利用ください。

【日時】12月15日㈰　午前7時～
【会場】総合福祉センター「しゃるる」
【対象・検査項目】
※下記の表をご覧ください。
【健（検）診料金】
　健診項目によって料金が違いますので、詳細は『元気が一番！保健サービスガイド』にてご確認ください。

健（検）診種類別の対象と検査項目

健（検）診の種類		対象　※女性のみ	検査項目	受診間隔
いきいき健診		後期高齢者医療制度加入者（主に75歳以上）	血液検査 血圧測定 尿検査など	年1回
特定健診		40～74歳の栗山町国民健康保険加入者		
生活習慣病予防健診		35～39歳の山町国民健康保険加入者		
29・34歳無料健診		29・34歳の栗山町民		
がん検診	胃がん	35歳以上の栗山町民	バリウム検査	年1回
	肺がん		胸部レントゲン検査	
	大腸がん		検便検査（2日分）	
	乳がん		触診・マンモグラフィー併用検査	2年に1回
	子宮がん	20歳以上の栗山町民	頸部細胞検査	

健康のコラム

永山歯科医院　院長　永山　裕

健康寿命について

　こんにちは。健康寿命という言葉を見たり聞いたりしたことはありますか？生きているときはピンピンしていて死ぬときはコロリといく「ピンピンコロリ」という言葉のほうがよく知られているかもしれません。
　栗山町内には8つの歯科医療機関がありますが、すべての医療機関の歯科医師は日本歯科医師会の会員です。以下の文は日本歯科医師会ホームページの会医長挨拶です。健康寿命という言葉に注目して読んでください。

　我が国は、世界で最も早い速度で高齢化が進んでおります。この進み具合の尺度は、65歳以上の人口が全人口の7％（高齢化社会）から14％（高齢社会）までに至る年月で測りますが、例えばフランスは115年、他の欧米諸国も50年以上を要しているのに対し、我が国はなんと僅か24年で高齢社会に達しました。欧米の数倍の速さとなります。そして、その値は現在21％を超え「超高齢社会」に突入しています。これを別の視点から言うなら、欧米がゆっくりと準備を整えながら高齢化していったのに対し、我が国はその時間的な余裕もなく厳しい状況を迎えたこととなります。

　さらに別の視点から言えば、平均寿命の延びに健康寿命が追い付いていないということです。ここでいう健康寿命とは自立度を保てる寿命のことです。
　我が国の男女の平均寿命は、男性79・4歳、女性85・9歳ですが、健康寿命は男性70・4歳、女性73・6歳と言われています。とすれば、計算上は、寝たきり、もしくはそれに近い状態、つまり要介護の状態で、この差の10年間を過ごすことを意味しています。この要介護者数の増加と期間の伸びは、本人はもとより、その家族や社会全体の負担を意味し、これを解決していくことが我が国の喫緊の課題となっています。
　これに対し、日本歯科医師会の責務は、まず多くの歯を残し、しっかりと口から食べることを通して健康寿命を延ばすこと。歯を失った方に対しては、入れ歯などでしっかり噛めるようにすること。さらに要介護の状態になった方には、歯科医療を通して自分の口から食べられる人生を送っていただくことで生活の質を支えることです。
　歯科医療は〝食べる〟〝話す〟など、『日々の生きる力を支える生活の医療』です。
　2011年8月に「歯科口腔保健の推進に関する法律」が制定されました。それを前後して、都道府県や市町村の多くの自治体においても歯と口の健康に関するさまざまな条例が制定されています。
　日本歯科医師会は、「80歳になっても20本以上自分の歯を保とう」という〝8020（ハチマルニイマル）運動〟を展開しています。8020運動は歯科医療を通じて乳幼児期からの全世代の歯および口の健康を支えていくものです。この8020の精神に則り、歯科口腔保健法を一つの基盤として、8020達成者が50％以上となる「8020健康長寿社会」を目指していきたいと考えております。
　国民の皆様が、〝8020〟を達成されるよう、我々日本歯科医師会は、この責任を果たすべく、今後も全力で努力、邁進して参ります。

注）健康寿命
　自分で動けて自分の始末ができる、自立して生活できる寿命

　栗山町の高齢化率（65歳以上の人口）は32・8％（平成22年、栗山町ホームページより）で年々高齢者が増えています。
　私たち現場の歯科医師にできることは通院（訪問）している個々の患者さんの治療後の状態を維持することですが、これは患者さんとの共同作業が必要になります。健康寿命を延ばす上手な歯科のかかり方をしている患者さんの話は来月にしたいと思います。

医院紹介

医院名：永山歯科医院　　院　長：永山　裕
住　所：栗山町松風4丁目23
電　話：0123㉒7000
ＦＡＸ：0123㉒7100
診療科目：
　歯科
　矯正歯科
　小児歯科

※栗山町地域医療協議会のご協力により、町内で開業している医師・歯科医師・薬剤師さんによる「リレー方式」で連載しています。

地域安全運動のつどい

安全・安心の地域づくりを園児らと誓う

地域の人が安心して暮らせるまちにしようと、10月16日、総合福祉センター「しゃるる」で栗山地区防犯協会主催による地域安全運動のつどいが開かれました。「全国地域安全運動」期間（11日～20日）に合わせ実施したもので、関係者や町内の2保育園とめぐみ幼稚園の園児らが参加。同協会会長の椿原紀昭町長は「安全・安心の社会の実現のために意識の高揚に努め、自主的な防犯意識を高めましょう」とあいさつしました。

みどりを守り育てよう

ウッドネット北海道植樹会

NPO法人ウッドネット北海道（丸山稔栗山支部長）の主催による植樹会が10月13日、大井分の町有地で開催されました。同法人が主催する「石狩川流域300万本植樹運動」の一環として、みどりを育て、流域の豊かさを次世代へ引き継ぐ目的で行われ、今年で6回目。参加した18人は、ヤマザクラ50本と、シラカバ5本を植樹しました。丸山支部長は「今年で6年目となりますが、これまで植樹した木は元気に育っています。これからも環境のために続けていきたい」と話していました。

レクリエーションのつどい

楽しみながら身体を動かし健康に！

栗山町レクリエーションのつどい（同実行委員会主催）が、10月20日スポーツセンターで行われました。高齢者の生きがいと健康づくりの推進などを目的とし今年で36回目の開催。西田勉実行委員長から「明るく、健康で生活できるのは何よりの幸せです。身体を動かし、楽しい時間を過ごしてください」とあいさつすると、参加した約80人は、スポーツ推進委員の指導のもとミニテニスのラケットを使って風船を運ぶゲームや、サイコロでビンゴなど､チーム戦で5つのゲームを楽しみました。

おいしい「おもち」になるかな？

継立中でもち米の脱穀作業を体験

春の田植えから秋の稲刈りまでの稲作体験学習を進めてきた継立中学校の3年生13人が10月15日、脱穀作業を行いました。春に同校でハサンベツ里山に植えたもち米のほか、くりやまキッズクラブが植えたものを収穫し脱穀機に入れ、落としたモミガラをふるいにかけるなどしてきれいに選別。作業した橘廣大（たちばなひろお）さんは「春から、クラスのみんなと育てた稲を収穫し、脱穀作業できて良かった。普段の勉強では学べないいろいろな作業があって楽しかった」と話していました。

子どもフェスティバル開催

輪投げに、ボール投げ、人形劇！

子どもたちに楽しい時間を過ごしてもらおうと『子どもフェスティバル』(同実行委員会主催)が9月29日、総合福祉センター「しゃるる」で行われました。ディズニー映画「トイストーリー」に登場する主人公ウッディのようなカウボーイ姿になってする輪投げコーナーや、岩見沢市の人形劇サークル「ねぎぼうず」の人形劇など、たくさんの親子連れが楽しみました。家族で楽しんでいた山本隆也（りゅうや）くん（5歳）は「輪投げと人形劇がとても楽しかった」と喜んでいました。

地域の再生・活性化を考える

農山漁村地域の課題や活動成果を共有

北海道農山漁村地域力ネットワーク全道研修会in栗山（同ネットワーク主催）が10月8日、雨煙別小学校コカ・コーラ環境ハウスで開催されました。道内で地域の再生・活性化にむけて活動する団体などから約80人が参加。近江正隆氏の講演では、若者が都会へ出てしまい過疎に歯止めがかからない地元浦幌町の取り組みを例に「生まれ故郷だからといって無理に地元に残らせようとするのではなく、都会にはない浦幌の魅力を子どもに発見してもらうことが大切です」と呼びかけました。

フィンランド留学生帰国

栗山町で日本の福祉を学ぶ

フィンランドから、北海道介護福祉学校へ交換留学生として滞在していた、ターニャ・トゥルネンさん（18歳）とティーア・モイラネンさん（17歳）が9月26日、椿原紀昭町長のもとへ留学の成果を報告に訪れました。二人は、同校の授業参加や、福祉施設での実習など約3週間行ってきたことを振り返り、「日本では、施設の職員が入所者と過ごす時間を多くとっていることや、入所者が絵を描くなど活動的に交流をする姿が印象に残りました」と報告しました。

自然を愛する人たちが集う

北海道いきものの里フォーラム

雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウスで9月28日からの2日間、第22回北海道いきものの里フォーラム栗山大会が開催されました。栗山からは、栗山オオムラサキの会、おっ鳥クラブが参加し、町外からは遠軽町と札幌市の2団体、約40人が参加。28日には、写真家の中島宏章氏を講師に招いた基調講演が行われ、コウモリは体温を自らコントロールすることができ寿命がとても長いことや、人間にもたらす利益が高いことなどを、自身が撮影した写真を交え参加者に説明しました。

課税の内容について　町税務課課税グループ ☎73-7505
納税に関するご相談　町税金対策室 ☎73-7506

- 24日㈪は8：30～12：00に納税相談！ 他の方との重複を避けるためにまずはお電話を。
- 役場では、土・日曜日、祝日は出納業務をしていません。コンビニ納付をご利用ください。
- 滞納分もコンビニ納付が可能です。ご連絡ください。

町税納期限

12月2日㈪

納税は便利な口座振替をご利用ください

固定資産税　④期 ※コンビニ可
国民健康保険税 ⑤期 ※コンビニ可
介護保険料　⑤期
後期高齢者医療保険料 ⑤期

くらし

火災想定訓練のためサイレンが鳴ります

栗山消防団では、火災想定訓練を実施するため、次の日程でサイレンを鳴らします。火災と間違わないようご注意ください。

◆**問い合わせ**
南空知消防組合消防署
☎⑫0150

◆第1回火災想定訓練

日時	分団名	地区
11月7日㈭	第3分団 7：00～	継立 日出 南学田
11月8日㈮	第1分団 6：30～	栗山
	第2分団 7：00～	角田 雨煙別

町補助金の要望調査

町では、まちづくりや町民の福祉向上などを行う団体に対し、補助金を交付しています。この調査は来年度の補助金を要望される団体や金額をあらかじめ把握するために大切なものです。期日までに必ず手続きをしてください。※正式な申請書の受付は来年度に実施

◆**提出・報告**

◇**新規に交付を要望する団体**
詳しい補助金の申請資格や対象事業などにつきましては、お問い合わせください。

◇**引き続き交付を要望する団体**
町からご案内します。引き続き補助金を希望される団体は、関係書類を提出ください。

◆**提出・報告期間**
11月1日㈮～29日㈮

◆**問い合わせ**
町経営企画課行政経営グループ
☎⑬7503

補助金申請の流れ

平成26年4月1日以降

① 【補助金要望調査】
11月29日㈮まで

② 【補助金申請】
各団体の総会実施後に申請をしてください。

③ 【実績報告】
事業完了後に実績報告をしてください。

歳末たすけあい運動

歳末たすけあい運動で町民の皆さんから寄せられた募金から、支援を必要とする世帯に対して見舞金を支給します。

◆**対　象**
生活保護受給世帯を除く、次のいずれかに該当する世帯

①母子・父子世帯
収入基準額263万4千円以内

②70歳以上の1人暮らし高齢者世帯
収入基準額98万7千円以内

③70歳以上の高齢者夫婦世帯
収入基準額139万5千円以内

④障がい者世帯
収入基準額298万1千円以内

⑤その他の世帯（②・③の世帯で、18歳未満の子（孫）が同居している世帯など）
収入基準額257万3千円以内

⑥在宅で寝たきりの方がいる世帯

⑦児童福祉施設に入所している方がいる世帯

⑧高齢者福祉施設に入所し、年金を受給していない方

※⑥～⑧は収入額は問いません。収入基準額は生活保護世帯の約1・1倍の収入額以内となります。

◆**支給額**（予定）
正式な支給額は、12月に開催する配分委員会で決定します。
・対象②・⑥の世帯　9千円
・対象⑦・⑧の世帯　5千円

あなたの悩みに コタエを出します
すべての相談の相談料が無料になりました。
相談予約ダイヤル
0126-33-8373
平日 10:00～16:00（12:00～13:00を除く）
札幌弁護士会 南空知法律相談センター

・前記以外の世帯　1万1千円

◆**支給方法**
12月下旬に地域担当民生委員より支給

◆**申込方法**
11月20日㈬までに社会福祉協議会に備え付けの「歳末見舞金配分申請書」を提出

◆**申込先・問い合わせ**
栗山町社会福祉協議会
☎⑫1322

北海道苦情審査委員制度

道が行った業務や制度の内容を審査する制度が「北海道苦情審査委員制度」です。皆さんに代わって「苦情審査委員」が中立的な立場で、道の機関に対し、必要な調査を行います。審査の結果、道の業務に不備な点や制度に問題があるときは、道の機関に是正や改善を求めます。個人情報の保護にも十分配慮します。

◆**苦情の窓口**
道庁の道政相談センターか総合振興局の道政相談室

◆**申立方法**
苦情申立書を郵送、FAX、メールにて※北海道のホームページから申立書をダウンロードできます。

◆**問い合わせ**
北海道総合政策部知事室道政相談センター
☎011（204）5523

年末調整事業所向け説明会

◆**日　時**
11月27日㈬　午後2時～3時30分

◆**場　所**
カルチャープラザ「Eki」

◆**内　容**
年末調整事務および源泉徴収票・同合計表などの作成要領についての事業所向けの説明会

◆**問い合わせ**
岩見沢税務署
☎0126（22）0810
町税務課課税グループ
☎⑬7505

学生から見たフィンランドの福祉

北海道介護福祉学校の学生が、福祉先進国フィンランドの高齢者・知的障がい者施設で学んだことや、文化について報告します。ぜひお越しください。

■日　時　11月20日㈬ 18：00～19：30
■場　所　北海道介護福祉学校 2階205教室
■内　容　フィンランド福祉と文化について

【問い合わせ】北海道介護福祉学校事務局　☎72-6060

みんなの下水道

下水道の役割と使い方

下水道はよごれた水を下水処理場へ運び生活を衛生的で快適なものにしています。

一人ひとりがマナーを守り正しく大切に使いましょう。

◆食べ残しや廃油を流さないでください。管の詰まりや悪臭の原因になります。

◆水洗トレイには、紙おむつやガム、タバコなどを流さないでください。

◆浴室、洗面所の排水口にたまりやすい髪の毛は、流すと詰まりの原因になります。こまめに取り除きましょう。

【問い合わせ】
町建設水道課上下水道グループ　☎73-7514

国民年金

扶養親族等申告書は期限までに

老齢年金や退職年金は所得税の課税対象になります。下記の表に該当する方には、11月上旬までに「扶養親族等申告書」が送付されますので12月2日㈪までに必ず提出してください。この申告により、平成26年中に受ける年金の所得税（源泉徴収税額）が決まります。もし提出を忘れると各種控除が受けられなくなります。

対象者	年齢	年金額
	65歳未満	年金額が108万円以上の方
	65歳以上	年金額が158万円以上の方

日本年金機構　年金ダイヤル
☎0570-05-1165

【問い合わせ】
町住民福祉課住民・国保グループ☎73-7509

くらし

自動車事故被害者世帯への育成資金貸付・介護料支給

交通事故被害者世帯の皆さんに援護制度を紹介します。詳しくはお問い合わせください。

◆**内　容**

◇**介護料支給**

自動車・オートバイ事故により重度後遺障害を負われた方へ支給

◇**交通遺児等育成資金貸付**

自動車・オートバイ事故により、死亡・重度後遺障害を負われた方の子弟（中学校卒業まで）に対して資金を無利子で貸し付け

◆**問い合わせ**

自動車事故対策機構札幌主管支所
☎011（551）2145

電気メーターに有効期限があることをご存知ですか

取引や照明に使用される電気メーターは検定が必要であり、その有効期限が定められています。有効期限は電気メーターに貼られたシールで確認してください。シールがないものや有効期限が切れた電気メーターは使用できません。

◆**問い合わせ**

日本電気計器検定所北海道支社
☎011（668）2437

北海道経済産業局資源エネルギー環境部電気・ガス事業室
☎011（709）8353

12月2日は個人事業税第2期の納期限

個人事業税第2期分の納付書は8月に第1期分納付書と一緒に送付していますのでお確かめのうえ、銀行、郵便局などの金融機関で納期限までに納めてください。納付書がお手元にない場合は再度、納付書を送付しますのでご連絡願います。

◆**問い合わせ**

空知総合振興局地域政策部課税課
☎0126（20）0055

講習

職業訓練指導員講習

◆**受講資格**

技能検定試験の1級および単一等級の合格者ほか

◆**実施日**

平成26年1月6日(月)～3月7日(金)までの間の10日間

◆**受付期間**

12月2日(月)～13日(金)

◆**その他**

実施地、経験年数の短縮・免除、実施職種、受検手数料などはお問い合わせください。

◆**申込先・問い合わせ**

空知地方技能訓練協会
☎0125（24）1880

赤十字雪上安全法救助員養成講習

赤十字の基本理念を理解し、雪上（スキー場）での思いがけない事故から自分自身を守るとともに、急病人やケガ人を正しく救助して、医師（救急隊員など）に引き継ぐまでの応急の手当が出来るように、知識と技術を身につける事を目的に開催します。

◆**実施日時**

11月30日(土)、12月1日(日)、7日(土)
午前9時～午後5時30分

◆**場　所**

栗山赤十字病院2階会議室

◆**対　象**

満18歳以上の赤十字救急法基礎講習修了の資格（認定証発行日から3年以内）を有し、かつ全日本スキー連盟技能検定2級に相当する技術を有する方

◆**受講料**　1500円（教材費）

◆**申込期限**

11月16日(土)（事務局に申し込み）

◆**問い合わせ**

栗山スキーパトロール赤十字奉仕団　道下　☎㉒6370

空き店舗活用支援事業補助制度

町では、駅前通りなどの空き店舗を活用する方に対し、開業までに要する経費の一部を補助しています。

■**対象区域**

駅前通りほか

■**対象となる建物**

対象区域でかつて事業に使用されていた店舗など

■**補助対象者**

年260日（通年営業）以上営業できる新規に出店する個人または法人

■**対象経費**

空き店舗などの改修、備品購入、駐車場整備など開業までに要した経費

■**補助率**

補助対象経費の1/2以内とし、限度額は150万円

■**事業実績**

これまでに、この事業で次の店舗が開店しています。

・サンクスポーツクラブ
・ポーラ化粧品　ほか

■**対象期間**

平成26年3月31日まで

■**申込先・問い合わせ**

町くりやまブランド推進室
☎㉓7516

募集

陸上自衛隊高等工科学校生・自衛官募集

◆**自衛隊の高校で学ぼう！**

◇陸上自衛隊高等工科学校生徒募集

○受験資格

・中卒（見込み含む）、15歳～17歳未満の男子

○受付期間

11月1日(金)～平成26年1月10日(金)

◆**自衛隊の経験を社会で生かそう！**

◇男子自衛官候補生募集

○対象年齢

・18歳～27歳未満

○受付期間　随時

○俸給　月額159500円（2士任官以降）

○採用試験

11月30日(土)・12月1日(日)・3日(火)のいずれか

○退職手当

1任期 約54万円、2任期 約138万円（陸）

※詳しくは問い合わせください。

◆**問い合わせ**

自衛隊札幌地方協力本部恵庭地域事務所
☎0123（34）5438

栗山スキー連盟 ジュニア・レーシング会員募集

◆**説明会**

◇日　時　11月15日(金)午後6時30分～

◇場　所　カルチャープラザ「Eki」

◆**会　費**

2万5千円（傷害保険を含む）

◆**申し込み**　説明会当日に受付

◆**申込先・問い合わせ**

栗山スキー連盟　桐越
☎090（3019）1326

※由仁スキー連盟競技部との合同説明会となります。

※「キッズ教室・ポール教室説明会」は改めてご案内します。

ふれあい広場くりやま

入場無料

福祉・ボランティア団体などによる出店（飲食コーナーもあり）や会場全店共通の割引券がもらえる福祉体験スタンプラリーを行います。また、くりやまギフトカード（1万円2本）、日用品など約80点があたる〝ふれあい大抽選会〟を行います。

日時　**11月10日(日)** 9：00～14：30

場所　**カルチャープラザ「Eki」**

◆**日　程**

9：00～社会福祉貢献者表彰式
10：00～YAMAHAエレクトーン
　プレイヤー　今村弥生氏の演奏
11：00～栗山めぐみ幼稚園による遊戯
13：00～一世一代時代組パフォーマンス
13：30～ふれあい大抽選会

◆**抽選券**

受付にて先着で1,000枚無料配布

◆**福祉体験スタンプラリー**

スタンプカードは受付で用意

◆**その他**

ボランティア団体などの趣向を凝らしたお店が多数出店。移動献血車がきます。

【主催・問い合わせ】
栗山町社会福祉協議会　☎72-1322

栗山町食の健康推進事業講演会

健康長寿食のすすめ

◉**日　時**　**11月29日(金)** 13:30～15:30
◉**場　所**　カルチャープラザ Eki
◉**申し込み**　11月22日(金)まで ※定員50人

【申込先・問い合わせ】
町地域医療・保健対策室　☎73-2256

講師と主なプログラム

▶基調講話「**健康長寿食のすすめ**」
天使大学看護栄養学部
栄養学科学科長　荒川義人教授

▶基調講話「**高齢者の味覚と咀嚼（そしゃく）**」
味見体験「**だしの味くらべ、適切な塩分濃度の試食など**」
栗山赤十字病院
管理栄養士　真井睦子氏

くらし電話帳

栗山町役場（代表） ☎ 72-1111

◎住民票、年金	☎ 73-7509	◎予防接種、健診	☎ 73-2256
◎ゴミについて	☎ 73-7511	◎児童、障がい者福祉	☎ 73-2222
◎水道料金	☎ 73-7514	◎高齢者・介護	☎ 73-2255
◎確定申告・町税	☎ 73-7505	◎公営住宅、町営バス、道路	☎ 73-7512
◎納税の相談	☎ 73-7506		

催し

栗山の教育を語る会 教育シンポジウム

◆**日時・場所** 11月6日㈬ 午後7時5分～8時15分 勤労者福祉センター2階研修室

◆**講　師** 日本サッカー協会ナショナルトレセンコーチ　山橋貴史さん

◆**内　容** 子どもの自立をテーマにした講演

※参加料無料。事前申し込み不要

◆**問い合わせ** 栗山小学校　五十嵐　☎⑫1179

相談

無料法律相談

法律でお悩みの方を対象に無料法律相談を開設しています。

◆**日時・場所** 11月15日㈮ 午後1時～4時 総合福祉センター「しゃるる」

◆**内　容** 札幌弁護士会所属弁護士による30分間程度の法律相談（定員6人）

◆**申込方法** 事前に電話で予約

◆**申込先・問い合わせ** 栗山町社会福祉協議会☎⑫1322

全道一斉 すずらん無料法律相談

法律でお悩みの方を対象に無料法律相談を開設しています。

◆**日時・場所** 11月26日㈫ 午後1時～4時 総合福祉センター「しゃるる」

◆**内　容** 弁護士による30分間程度の無料法律相談※当日の飛び込み相談も受け付けますが、事前に申し込みされた方を優先

◆**申込先・問い合わせ** 栗山町社会福祉協議会 ☎⑫1322

心の健康相談

◆**日時・場所**
◇11月13日㈬ 午前10時～正午 夕張市保健福祉センター
◇11月21日㈭ 午後1時～3時 岩見沢保健所(空知総合振興局内)

◆**対　象** 心に健康問題を抱えている方、精神障がいのある方、そのご家族

◆**相談員** 精神科嘱託医師による面接相談

◆**申込期限** 前日の午前中

◆**申込先・問い合わせ** 岩見沢保健所 ☎0126（20）0121

無料調停相談会

◆**日　時** 11月7日㈭ 午前10時～午後4時

◆**場　所** まなみーる（岩見沢市民会館）

◆**相談担当者** 民事調停委員および家事調停委員

◆**内　容** 金銭の貸借（サラ金）、土地・建物、交通事故などにかかわる民事問題や、夫婦・親子、相続・扶養、男女間などの家事に係わる問題についての無料相談

◆**問い合わせ** 札幌地方裁判所岩見沢支部 ☎0126（22）6650

ご厚意

泉徳苑へ

【金一封】
◇角田地区老人クラブ白寿会(角田)
◇吉村葬儀社（松風4）
◇泉　勝文さん（角田）

【物　品】
◇日本たばこ産業北海道支店（札幌市）
◇カインドネスシオミ薬品（松風3）
◇くすりのえびな（中央2）
◇エスケイアイファーマシーなの花薬局栗山店（朝日2）
◇あけぼのストアー（角田）
◇日総（札幌市）
◇西一食品（札幌市）
◇栗山町社会福祉協議会
◇角田町内会連合会

【慰　問】
◇宝　玉蓮と麦の会（岩見沢市）
◇五葉会（角田）

【ボランティア】
◇卜部澄子さん（松風4）
◇山下テル子さん（御園）
◇三浦英昭さん（朝日4）
◇太田欣仁さん（松風2）
◇西岡マサ子さん（松風2）
◇栗山赤十字奉仕団

社会福祉協議会へ

【金一封】
◇谷口温松さん（富士）
◇栗山高等学校生徒会
◇西村和枝さん（由仁町）

【お詫びと訂正】
10月号掲載の氏名に誤りがありました。訂正しお詫び申し上げます。
正　白土幸雄 さん
誤　白戸幸雄 さん

くりのさとへ

【金一封】
◇竹田　功さん（雨煙別）
◇坂東リツ子さん（松風2）
◇本村秀明さん（杵臼）

【物　品】
◇柴田重夫さん（桜山）

【慰　問】
◇ビハーラくりやま(吉田輝雄会長)

【ボランティア】
◇シナリー化粧品（砂川市）
◇月見草の会（佐藤倶子会長）

ご厚意ありがとうございます。

平成25年度 ふるさと応援寄附
4/1～10/15までの総数 1419件　**8,086,252円**
【問い合わせ】町経営企画課　☎ 73-7503

南空知4町広域連携の取組

由仁・南幌・長沼・栗山

～スケールメリットを生かした住民サービスの向上や経費負担の軽減に取り組んでいます。～

由仁・南幌・長沼・栗山の4町では、広域的な連携による住民サービスの向上や経費負担の軽減のため、南空知4町広域連携検討会議を設置して連携が期待できる課題の抽出や連携に向けた具体的な検討を進めています。

4町職員合同による職員研修の実施など、この会議を通じて継続的に実施していくことが決まった事業もあります。

また、学校給食の広域化に向け本町と由仁町の2町における検討も進めています。

今後も4町の枠組みでの連携が期待できるさまざまな事務・事業について検討を深め、広域連携の拡大を目指します。

町経営企画課地域政策グループ ☎ 73-7503

おめでた

【9月16日～10月15日届出分（敬称略）】

氏名	月日	父母名	住所
神谷 楓（かえで）	9/16	幸治 寿恵	中央3
佐々木 花音（かのん）	9/17	達哉 可奈子	継立
佐々木 里音（りおん）	9/17	達哉 可奈子	継立
中川 稀依（まい）	10/1	圭太 歩	朝日4
吉田 圭佑（けいすけ）	10/3	真也 智美	朝日4
松岡 結華菜（ゆかな）	10/8	信文 ひとみ	錦2

おくやみ

【9月16日～10月15日届出分（敬称略）】

氏名	齢	月日	世帯主	住所
冨士井耕平	65	9/19	本人	錦3
坂本ミキノ	85	9/20	本人	杵臼
井内政雄	87	9/23	弘	北学田
坂東猛	84	9/29	本人	松風2
竹田信子	94	9/29	本人	湯地
上野三良	90	10/1	本人	鳩山
髙桑民次	88	10/4	本人	桜丘1
藤島昇吉	88	10/7	浩吉	旭台
角ハナ	109	10/9	本人	湯地

除雪サービス事業申請受付中！

申し込みは **11月8日**㈮まで

下記4項目すべてに該当し、下表の対象世帯であれば、冬期間の除雪にかかわる費用の助成を受けることができますので申し込みください。

すべて該当し、下表の対象世帯であれば費用の助成を受けられます。

- 平成25年度の町民税が非課税の世帯
- 町税などの滞納がない世帯
- 同一町内会・自治会に65歳未満の子がいない世帯
- 町内会、自治会単位（団地単位を含む）などで共同負担により除雪を行っていない世帯

対象範囲	玄関から道路までの生活路の除雪と排雪、ベランダ、屋根の雪下ろし
助成額	除雪などに係る経費の7割（生活保護世帯は9割）相当を助成。　※限度額有り

事業名	対象世帯
高齢者除雪サービス事業 【申込先・問い合わせ】 町住民福祉課高齢者・介護グループ ☎ 73-7507	**◉次のいずれかに該当する世帯** ①世帯全員が66歳以上 ②世帯全員が要支援、要介護認定を受けている ③世帯全員が『66歳以上』、『要支援・要介護の認定』、『上肢、下肢、体幹機能、運動機能または精神に障がい（1、2級）のある方』のいずれかに該当
障がい者除雪サービス事業 【申込先・問い合わせ】 町住民福祉課福祉・子育てグループ ☎ 73-2222	**◉次のいずれかに該当する世帯** ①世帯全員が、上肢、下肢、体幹機能、運動機能または精神に障がい（1、2級）のある60歳以上の方で構成 ②生活保護を受給し、上肢、下肢、体幹機能、運動機能に障がい（1、2級）のある一人暮らしの世帯

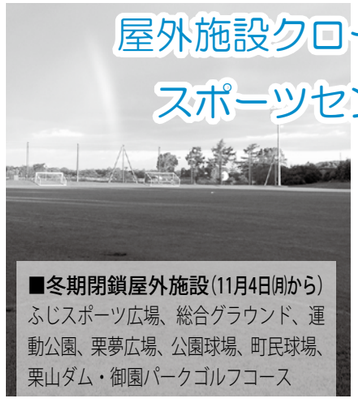
NEWS & TOPICS ニュース トピックス

写実の世界に生きた画家＊伊藤正絵画展

写実を一貫して追求し続けた本道出身の画家 故伊藤正さんの絵画展が、カルチャープラザ「Eki」で開催されました。伊藤さんは生前、国内最大の総合美術展である日展などに作品を出品し多くの賞を受賞しました。同展には、長女の靭子（ともこ）さんから寄贈された作品の中から、「晩秋の子供」や「婦人像」などの油彩や水彩画18点のほか、伊藤さんが愛用していたパレットや絵筆、トランクなどが展示され、訪れた皆さんの目を楽しませていました。（9月20日～29日）

芸術の秋を満喫＊くりやま芸術祭

今回で29回目を数えるくりやま芸術祭（卜部康雄実行委員長）が、カルチャープラザ「Eki」で開催されました。町内のサークルや個人が制作した絵画や陶芸、木彫、手工芸などのほか、珍しいアンモナイトの化石や5歳児による絵画など、さまざまな分野の作品約500点が展示されました。訪れた人は作品の一つ一つに興味深げに見入っていました。会場内には囲碁や茶道の体験コーナーが設けられ、来訪者は芸術の秋を満喫しました。（10月17～20日）



栗山町生涯学習情報
マナビィ
栗山町教育委員会
総合福祉センターしゃるる
TEL72-1117 FAX72-6522

全町ミニバレー大会

◆日　時　12月1日㈰　午前9時～
◆場　所　スポーツセンター
◆対　象　町内会・自治会で構成されたチーム（合同チーム可）
◆内　容　男女別6人制
◆申込期限　11月22日㈮
◆申込方法　町内会・自治会に送付している所定の申込用紙を提出
◆申込先・問い合わせ　スポーツセンター　☎㉒6161

健康ストレッチ・ヨーガ教室

◆日　時　12月3日㈫・10日㈫・17日㈫　午前11時～午後0時30分
◆場　所　スポーツセンター
◆対　象　20歳～70歳の方
◆参加料　1500円（入館料含む）
◆申込期限　12月3日㈫（定員10名）
◆申込先・問い合わせ　スポーツセンター　☎㉒6161

みんなの英会話

あなたの学び 町民講座 応援します！

【日　時】11月18日㈪・25日㈪
12月2日㈪・9日㈪・16日㈪
19：00～20：00
【場　所】総合福祉センター「しゃるる」
【対　象】18歳以上の町民の方（定員15人）
【受講料】2,000円
【講　師】クリスチャン・リプマノ（栗山中ALT）
【申込期限】11月11日㈪まで

【申込先・問い合わせ】教育委員会社会教育グループ　☎72-1117

もみじ窯　香西信行作陶展
～くりやまカルチャープラザ「Eki」巡回展～

【日　時】11月1日㈮～3日㈰
11：00～19：00 ※3日㈰は16：00まで
【場　所】カルチャープラザ「Eki」2F町民ギャラリー
【入場料】無料
【問い合わせ】
香西信行　☎090-3110-5286

中川晃 ガラス展
～栗山に来て12年　変化のかたち～

【日　時】11月8日㈮～10日㈰
10：00～17：00
【場　所】カルチャープラザ「Eki」2F町民ギャラリー
【入場料】無料
【問い合わせ】
ちゃった工房　FAX 72-3825

【主催】
栗山町社会教育施設等指定管理者 株式会社日東総業

北海道"いい川"づくり研修会

【日　時】11月15日㈮・16日㈯
15日13:00～20:00　16日9:00～12:00
【場　所】雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウスほか
【内　容】講　演「サケから川を考える」
「川と地域の関係を考える」
事例報告「夕張川のショウドウツバメ営巣地」
「忠別川における多自然づくり」
パネルディスカッション
テーマ「全ての生き物にとって安全・安心な川づくり」
現地視察「守られたショウドウツバメ営巣地」
「水に自由度を与えた川づくり」
【参加料】研修会無料
【食　事】15日懇親会3,500円、16日昼食1,500円
【宿　泊】雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウス（希望者）3,150円（1泊朝食付き）
【主　催】特定非営利活動法人全国水環境交流会
特定非営利活動法人雨煙別学校
【申込み】11月10日㈰までに、電話・FAX・E-mailのいずれかの方法で申込みください。

【申込先・問い合わせ】雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウス
TEL&FAX 72-1696　E-mail info@uenbetsu.jp

ふるさと栗山 自然情報

毎月第2日曜日は里山の日作業日

【日　時】11月10日㈰ 9：00～12：00
【場　所】ハサンベツ里山センター
【内　容】雪囲い、薪小屋の整理、里山で採れた農作物を使って収穫祭
【問い合わせ】いきものの里ふれあいプラザ ☎72-3000

連　載　仲間と一緒に"**からだ**"と"**こころ**"を育てる場　＝スポーツ少年団訪問＝

栗山サッカースポーツ少年団

連絡先
監督　松田 孝之
☎ 73-7506

[設　　立]　昭和５８年　　[練習会場]　栗夢広場、スポーツセンターほか　　[対象学年]　小学１年～６年生
[団 員 数]　　６６人　　[会　　費]　1.2 年 750 円 / 月　3.4 年 1,250 円 / 月　5.6 年 1,500 円 / 月
[指導者数]　　１１人　　[用 具 費]　シューズ約 4,000 円、ソックス約 1,000 円、レガース約 1,000 円
[活 動 日]　1.2 年～火・木曜日（15：30 ～ 17：00）　3.4 年～月・火・木曜日（17：00 ～ 19：00）
5.6 年～火・木・金曜日（17：00 ～ 19：00）　土日は試合・練習試合　※冬期間は練習時間・曜日が変更になります

栗山サッカースポーツ少年団（くりやまＦＣ）は昭和58年発足。近年は、空知地区大会で好成績を収め全道大会に数多く出場。コンサドーレ札幌の下部組織に選手を輩出するなど熱心な指導が実を結んでいる。

主将の羽山結太（ゆうた）さん（栗山小６年）と保護者、そして指導者からくりやまＦＣの魅力を聞きました。

＝保護者に聞きました＝

どんな活動をしていますか

くりやまＦＣは、年代別に指導者が分かれて指導をしてくれています。指導者の考えが一致しているので子どもたちは学年が上がって指導者が変わってもスムーズに練習をしています。

平日は週２回から３回、土日は高学年になると大会やトレーニングマッチが多く組まれます。送迎は保護者で協力して行っています。

＝保護者に聞きました＝

入団して良かったことは

集団で行動するうえで大切な規律や協調性を肌で学んでいると思います。幼さが出て仲間とケンカをすることもありますが、それも良い経験となり、学年が上がるたびに精神的な面の成長を感じています。

＝選手に聞きました＝

楽しいと思うときは

全道のいろいろなチームと試合ができることが楽しいです。プレー面では、対戦相手と個人やチームで駆け引きして、巧くゴールを決めたときは、とても気持ちがいいです。これからフットサルが始まるので、フットサルでも全道大会出場を目指して頑張ります。

＝指導者に聞きました＝

どんな指導をしていますか

小学生年代は、ボールを扱うテクニックと状況判断能力が大切だと考えているため、年代別に分けて指導をしています。対戦相手との駆け引きやアイディアをもって、選手や観ている人がワクワクするような攻撃サッカーを目指しています。

また、誰からも「頑張れよ」と声を掛けてもらうことができる選手になってほしいと願っています。

児童生徒作品展

◆**日　時**　12月4日㈬～10日㈫　午前９時～午後７時
※12月10日㈫は午後２時まで
◆**場　所**　カルチャープラザ「Ｅｋｉ」
◆**内　容**　町内小・中学生が制作した絵画・習字・工作作品を展示
◆**問い合わせ**　継立中学校　☎㉕２０２４

開拓記念館特別展

「第２回栗山の古写真展」

◆**期　間**　11月1日㈮～12月29日㈰
◆**場　所**　開拓記念館
◆**内　容**　明治から昭和初期にかけての栗山の街並みや産業、生活の様子を写した古写真を展示
◆**休館日**　毎週月曜日（祝祭日の場合は翌日）と11月26日㈫
◆**入館料**　小・中学生　50円
高校生以上　100円
※町内小中学生は無料
◆**問い合わせ**　開拓記念館　☎⑫６０３５

親子もちつき

◆**日　時**　12月15日㈰　午前９時～正午
◆**場　所**　開拓記念館
◆**内　容**　杵と臼を使った昔ながらのもちつきや石臼を挽いて、きな粉づくりを体験
◆**参加料**　一人　２００円
◆**持ち物**　エプロン、三角巾、手拭きタオル
◆**申込期限**　12月10日㈫
◆**問い合わせ**　開拓記念館　☎⑫６０３５

おはなしおもちゃばこ

◆**日　時**　11月2日㈯　午前11時～
◆**場　所**　栗山町図書館
◆**内　容**　手遊び（ぴよぴよちゃん）、絵本（もりのおふろ・おふろだいすき）、ペープサート（ブレーメンの音楽隊）、作って遊ぼう（マグネットサーカス）
◆**主催・問い合わせ**　おはなしボランティア「栗の子」小原富佐子　☎⑫１６４８

図書館へ行こう!!

■ミニブックリサイクル市を開催

文芸書・子どもの本・雑誌・ビデオを無料配付します。
日　時　11月24日㈰　10:00～12:00
場　所　継立南部公民館
冊　数　一人20点まで（ビデオは１点）

■「文化の日」は開館します

11月3日㈰「文化の日」は、多くの皆さんに本に触れて楽しんでいただく日として開館します。

■新着ＤＶＤ貸出

北海道を舞台にした映画のＤＶＤをご利用ください。
・「網走番外地　吹雪の斗争」（1967年）主演：高倉健
・「飢餓海峡」（1965年）主演：三國連太郎

■特集コーナー

【一般向け】　働く喜び
期　間　11月12日㈫～12月1日㈰

【児童向け】
「心にしみる絵本」　**期間** 10月25日㈮～11月24日㈰
「北の動物たち」　**期間** 11月26日㈫～12月29日㈰

4町社会教育通信欄

南幌町 ビックバンドぼうふうりん B-cube コンサート 2013

■**日　時**　11月24日㈰13：00開場　13：30開演
■**場　所**　南幌町農村環境改善センター（南幌町中央２丁目3-1）
■**演奏曲**　ワンオクロックジャンプ、オールブミー、スウィングしなけりゃ意味がない、中島みゆき特集（唄）ほか
■**入場料**　無料
■**問い合わせ**
ビックバンドぼうふうりん（渡辺）☎090-3391-6740

広報 くりやま Vol.1250 平成25年11月1日発行

[発行]栗山町 [編集]総務課／教育委員会
〒069-1512 北海道夕張郡栗山町松風3丁目252番地
☎0123-73-7501（直通） FAX 0123-72-3179
[ホームページ] http://www.town.kuriyama.hokkaido.jp/
[E-メール] kouhoujouhou-g@town.kuriyama.hokkaido.jp
[印刷] 山東印刷株式会社

栗山製菓でラベル貼り作業

児童センターで
子どもたちと交流

サンヴィレッジ栗山（松風3丁目）
で利用者さんと交流

3人の広報マンが写真撮影の練習中

栗山中学校 職場体験学習

栗山中学校（坪田弘校長）の1年生による「職場体験学習」が10月17日と18日の2日間行われました。役場には、新米広報マンが3人配属され、町内の各事業所に配属された生徒の取材を行いました。慣れないカメラ操作や、インタビューに悪戦苦闘していましたが、さすが、のみこみの早い中学生。すぐに慣れ、良い写真が撮れるようになりました。

編集担当者のひとりごと

▼冬の足音が聞こえてきましたね。冬のスポーツといえば皆さんは何を連想しますか。栗山町には歩いて通える距離に、スキーを楽しむことができるスキー場があります。今年の12月21日オープンを目指し準備を始めました。まずは山の草刈り！（丸山）

▼フライパンに輪切りにしたズッキーニを並べその上にチーズをのせる。火をかけしばらくすると、妻の手作り料理が出来上がり。妻はテーブルの真ん中に、なぜか私の手作り『広報くりやま』を置き、その上にフライパンを置こうと。『ちょっと待て』の一言で、犯行は未遂に終わりました。ちょうどよい厚さ、大きさかもしれません。皆さんはくれぐれも鍋敷きには使わないでください。（渡辺）

▼栗山中学校の職場体験学習を担当しました。今年の生徒は写真が上手。上のトランプをしている写真では、カードを引く手が少しブレ、スピード感が良く出ています。また、後ろの将棋をさす模様が入り構図も素晴らしい写真です。まぐれでしょうか？天才でしょうか？しかも勝負札の〝A〟を引いているところが凄い！（藤沢）

人のうごき

平成25年10月1日現在（ ）内は前月比　人口　12,980人（－16）　男 6,046人（－9）　女 6,934人（－7）　世帯数　6,052世帯（－4）